

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』No. 6

代表責任者

古高 利男

☎270-1132

我孫子市湖北台 2-14-7

☎090-7275-9890

2014, 8/23~24

第6回活動「富士山に挑戦！」

- ・・・リベンジです。去年は、台風の接近で中止しました。
- ・・・今年も、7月に男4人で、途中まで登って来ました。
- ・・・去年の鳴虫山・高尾山・日光男体山の経験を踏まえて、再度、富士山に挑戦することになりました。
- ・・・さて、結果は???

1, 日 時：2014年8月23（土）～24（日）

2, 天 気：8月23（土）バスの時・・・雨

5合目・・・雨

歩き始めると小雨になり、宝永火口に近づくときには太陽が見えていました。

6合目・・・晴れ

7合目・・・晴れ

8月24（日）小屋を出るとき・・・晴れ

10合目に着いてから、雲に覆われました。

下山し始めると、また天気になってきました。

3. 場 所：富士山（御殿場口）

4, 参加者：8家族 内訳 大 人 11

中 学 3

小 学 10

合 計 24

スタッフ2 総計26

5, 活動の様子

○ コースタイムとそのときの様子

8月23（土）雨→曇り→晴れ

5合目富士山総合指導センター前の広場に集合

イベントの試食や試飲を楽しみ、雨具の服装で出発準備

11:20・・・5合目出発。2400m。

23名の出発。山口さんの3人は、車の渋滞のため、途中で合流することにした。

雨は小降りになってきた。ラッキー！

11:56・・・宝永第二火口の分岐着

高度順応のために、また時間もあるため宝永火口樹林コー

スを歩くことにした。森林限界のところ、赤松やカラマツの植生だ。林床にはコケ類が繁茂し、雨で浸食されたところには赤茶けた溶岩が露出し、いかにも「火山の山です」と教えてくれる。雨は、上がってきた。

第二火口分岐には、もう1本の木もない。ここからは、火山が噴火したすり鉢状の跡が3つ見え、一番大きいのが富士山の横っ腹をめぐりつつある。

12:17・・・宝永第一火口分岐着

第二分岐からは、まっすぐに登るようになる。火山灰や溶岩が混じり、とても歩きにくい。が、視界は最高だ。

三角形の頂点がかすかに見える。

12:38・・・宝永第一火口底着

10分程で、火口の底に着いた。みんな元気いっぱいだ。集合写真をとってから、昼食にする。風が強い。大きな火山岩がごろごろところがっている。こんな大きな石を、いとも軽々と吹き飛ばしてしまうのだから、噴火に遭遇したら命はないと実感。

13:05・・・出発

13:15・・・宝永第一火口分岐着

軽い足慣らしができた。みんなの足は、快調だ！

13:30・・・6合目着。2490_ト。

遠くから手を挙げている人を発見。「ミミちゃんだ！」山口さん家族と合流だ。トイレを済ませ、いよいよ26名全員で、登山開始だ！

13:45・・・6合目発

たくさんの登山者と、すれちがう。登山道は、ガレ場ばかりだ。見上げると、木1本ない山容が続いている。みんなを疲れさせないように、ゆっくりゆっくり歩く。最後尾は春日さんだ。調子の悪い人はいないか、観察しているはずだ。

14:11・・・1回目の休憩。気温15℃。

気持ちにあせり感をなくするため、早めに休憩をとる。

14:20・・・出発

14:40・・・2回目の休憩。

高度がぐんと上がった。見晴らしが良くなる。

14:50・・・出発

ますます植物は少なくなる。小屋が見えてきた！

15:05・・・新7合目御来光山荘着。2780_ト。

今日の目的地に、全員到着！みんな元気いっぱいだ。安堵の表情に変わる。

16:00・・・小屋からの展望を楽しむ。

南に、三島市・駿河湾が、東の方に目を移していくと伊豆

半島・相模湾・大島・八丈島・三浦半島・江ノ島・東京湾・都心のビル群などを確認できた。

すばらしい眺めに、みんな満足そう！写真をとって、思いで作りに余念がない。

8人部屋が3つと4人部屋へ2人が割り当てられた。大人一人分のスペースだった。

トイレには、すべてカギがかかっている。バイオ式オガクズタイプだ。宿泊客は無料で使えるが、トイレだけ使用したいときには200円支払って利用できる。頂上は、300円だという。

17:00・・・26名そろっての夕食。メニューは、カレーライスとウーロン茶のみ。食器は、すべて使い捨て容器。その時、朝食として、菓子パン2個とポカリスエット500mlリットル1本が配られた。

混雑しているため、4時から夕食が始まり、のらえもんは5時からのグループだった。

18:00・・・そろそろ就寝の時間だ。トイレを済ませ、夕暮れの景色を眺めてから、それぞれの部屋へ入る。

明日のバンザイしている夢を見ながら、おやすみ！

宿泊費は、大人・子ども同額で、7650円。団体や混雑状況によって料金が変わるようだ。

8月24（日）晴れ→晴れ

3:00・・・起床、出発準備。

外は真っ暗だ。街の明かりが見える。

3:48・・・トイレを済ませ、ヘッドランプ・防寒具・手袋・帽子の完全装備で、「いざ、富士山頂へ！」出発。

夜景が、すばらしく、美しい！まるで富士山の形のように、稜線に沿って光り輝いている。

足元しか光はなく、まわりの風景は何一つ見えない。空も暗く、期待した星も見えない。

15分歩いて5分の休憩のリズムで登る。従って、途中、3回の小休憩をとったことになる。

4:45・・・7合目着。3010m。

5:18・・・　　発。

暗い中を、1時間歩いて到着。

空は白み始めてきた。御来光だ、5:06分だった！

赤い太陽が東の空から昇ってくると、それまでの闇から解放されて、気持ちが軽くなってきた。みんなの顔にも、笑みがこぼれてきた。

もうヘッドランプの必要はなかった。トイレを済ませたり、朝食をたべたりして、いよいよ山頂に挑戦だ！

いざ「出発！」のとき、ヒロくんが「寒い、頭がいたい」という。「降りた方がいいだろう」ということになり、お父さんは、泣く泣く下山。

24名で、頂上を目指すことになった。

6 : 09 . . . 8合目着。3250^{ft}。

6 : 15 . . . 発。

日本で第二位の高峰である北岳（3192^{ft}）を超えた！まちがいなく、日本で2番目に高い所に、今、のらえもんの24名はいる。

視界も、一部雲はあるものの、よく開けていてきもちがいい。

7 : 09 . . . 9合目着。3460^{ft}。

7 : 19 . . . 発。

「くさい！」「トイレのにおい」と、子どもたちが言い出す。確かに臭い。人間の臭いだ。トイレの臭いをかきながら急な石垣の階段を登ると、9合目だった。

約3時間の登りで、みんな疲れてきた。ぐったり椅子に座り込む人、酸素を吸入する人、水をグッと飲む人、パンをかじる人。

頂上は、近い。靴ひもを点検し、気持ちを引き締めてリュックを担ぐ。「ここから浅間大神聖地」の看板をみながら、ゴツゴツした火山の石だらけの路を、48の足が動き出す。

7 : 55 . . . 9合5勺着。3590^{ft}。気温5℃。

8 : 12 . . . 発。

ほぼ予定通りの時間で登っている。24名すべての人が疲れているにもかかわらず、着実に・ゆっくり・しっかりと足を前に出しているからだ。子どもたちの中には、言い合ったり冗談を言ったりする余裕を見せてくれる。

ここからは、富士宮口頂上の鳥居が、すぐそこに見える。ということは、傾斜がキツイということか？案の定、「頂上まで1回だけの休憩で登れる」と皮算用したが、ダメだった。目的地が近くなってからも、あわててはいけないのだ。ゆっくりと、今までのペースを守るべきだった。2回の休憩をとり、やっと頂上にでた！

9 : 00 . . . 富士宮口頂上着！！！！3720^{ft}。気温5℃。曇り。

24名が、頂上の土を踏んだ瞬間だ！早速、すぐ近くの駒ヶ岳の小さな鳥居の前で富士山登頂記念集合写真を撮る。のらえもんの旗も、いっしょだ。

全員の晴れやかな顔！顔！顔！

「うれしい！」の声。

「さあー、記念のお土産を！」

声が弾んでいる。どの声も、充実感あふれた豊かなものば

かりだった。

天候は雲に覆われ、視界は悪く、剣が峰を見ることはできなかった。寒さも感じられ、服に水滴がつく。

頂上で、思い思いに過ごして、いよいよ下山開始だ。

9 : 46 . . . 富士宮口頂上発。

下り始めると、天気は回復してきた。暖かい！足も、軽い！

10 : 22 . . . 9合5勺着

10 : 32 . . . 発

10 : 44 . . . 9合目着

10 : 55 . . . 発

11 : 22 . . . 8合目着

11 : 38 . . . 発

12 : 15 . . . 7合目着

12 : 25 . . . 発

12 : 56 . . . 新7合目着

宿泊した小屋に、到着。宿の人に「24名無事登頂」の報告をして、お礼をする。宿泊者は、トイレは無料ということで、みんな利用させてもらった。

休んでいると、ベテランらしい中年の男性が話しかけてきた。「1年生も登ったのか。すごい！」そのおじさんに、1年生が「さよなら！」をして、6合目に向かった。

13 : 15 . . . 新7合目発

14 : 00 . . . 6合目着

14 : 15 . . . 発

14 : 33 . . . 5合目着。2400m、気温15℃。

先に下山していた山口さんたちとも合流し、5合目レストハウス屋上で、26名で記念写真を撮る。

2年越しの目標であった富士山に24名で登頂できたことを、みんなで素直に喜びあった。

「子どもたち、がんばった！拍手！！」

「お父さんお母さんも、がんばった！拍手！！」

「のらえもんとして計画を達成できたことにも、拍手！！」

ここで、登ったルートなどのまとめをした。

マジックで表示した富士山を見ながら、みんなが登ったルートや宝永火口の様子などをふり返った。

14 : 50 . . . 解散

15 : 15 . . . シャトル組、バスに乗る。

15 : 30 . . . 電車組み、バスに乗る。

○ 今回の登山で、良かったなーと思えることは

①みんなが、登山靴で参加してくれたこと。

足は、一番大事。特に、富士山は、土の山ではなく火山でできた石だらけの山であること。だから、登山靴でも、尖った石でたくさん傷つきました。

②登りながら、元気におしゃべりしていた子がたくさんいたこと。
話ししながら歩けるのは、気持ちに余裕のある証拠。気持ちの余裕は、体力を温存し、ケガを少なくしてくれます。

③子どもたちの、つぶやきが、回りの人々の気持ちを楽しませてくれた。
「アー、疲れた。こんなとき、植物の話しでもしてくれたらいいのに・・・」
「棒、持ってやろうか？必要だったら、言って。」
「今、気温、何度？」
「ウワー、ウンチクサイ！ここは、早く通らなくちゃ！」

④「明日にそなえて、前の日は休みをとったよ。」
春日リーダーが、話していました。道具の準備はもちろんのこと、気持ちの準備も整えておくことが必要ですね。
私は、1週間前から、同じリズムの生活を続けました。膝の屈伸などの軽い運動も続けました。富士山の資料は、のんびりではありますが、詠みました。のらえもんのメンバーを頭に浮かべて作戦も考えました。
前夜の夕食は、妻が「刺身だと、万一のことがあったらいけないので、焼き肉にしよう。」と、言ってくれました。
そして、早めに寝ました。

○ 富士山登山が教えてくれたこと

①歩き続ければ、頂上に着く。
カメさんのような歩き方でも、休まずに歩けば、いつかは目的地につくこと。登りに、5時間かかりました。合計15回休憩をとり、休憩だけの時間は、1時間30分にもものぼります。登るためには、休憩が必要なんですね。

②自分の水は、自分で持ち上げたい。
水は命の源。自分の命を保つためにも、自分が飲む水は自分で背負いたい。富士山には小屋がたくさんあり、その小屋で買うことができる。が、他の山ではそんなことはできない。2ℓは持ち運べる体力をつくっておこう。

③1列で歩くことが、マナーであり基本です。
前を歩く人の歩幅に合わせて歩くようにしよう。そうすれば、降りてくる人にぶつかることはないし、伝えたいことがあれば直ぐに連絡できます。事故防止にもなります。全体のペースが同じになると、疲れも少なくなります。横に出て歩いたり、自分だけのペースで歩いたりしていると、不満と疲れだけが募ります。全体のペースに入り、回りを見たり話しをしたりしながら登りましょう。
富士山ではたくさんの方が登ってきます。登りが優先ですので、下山の人は除けて待っています。

④グループ行動です。
休憩時に、トイレ・水・おやつなどをとり、荷造りを済ませておきます。リーダーが「出発！」と言ったときには、すぐに行動できることが望ましいですね。全体に「気を配る」ことが、山登りには特に必要です。
24名全員が富士山のとっぺんまで登れたのは、一人一人が全体のことに気を配れたからですね。

6, 親と子の、いきいき感想

- さんちょうにのぼれて、よかった！

つらかったけど、たのしかった！

さんちょうに のぼれてほんと うれしいな

北鹿浜小3年

- 10ごうめについて、よかったよね！うれしかったよ！

おなかとかのどとかしんぞうとかがいたんで、つらかったよ。

ふじさんに のぼれてよかった うれしいな

北鹿浜小1年

- * 1年間、楽しみにしていた富士登山。高山病にならないか？体力はもつか？など不安も多かったです。当日は仲間と一緒に登ることで、そんな不安は吹き飛んで、最初から最後まで楽しんで登ることができました。天候にも恵まれて、無事山頂まで行け、本当にうれしかったです！

家族全員、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

母・父

- 富士山に登って、足がとてもいたくなりました。でも、富士山に登ったことで、他の山とはちがう日本一の大変さを感じられました。

つえ印をおしてもらうのが楽しかったので、また登りたいです。

富士山は 高すぎ足が いたくなる

鹿浜第一小4年

- * 念願の富士山に登れて、本当によかった！

皆、無事に登山でき、本当によかった！

今年一番の思い出です！！

富士山に 登れば天に 登ったよう

母

- 二日間で富士山に登りました。

一日目は、大変つかれました。

二日目は、最初の頃は晴れていましたが、頂上に近づくと曇ってきて、山頂では霧の中でした。くやしいです。

富士山の 夜景がきれい おどろいた

栗原北小6年

- 富士山は、そんなに疲れないと思って登ってみたら、すごくつかれたから、筋肉痛になってしまいました。

富士山に 登ってみたら 筋肉痛

鹿浜西小6年

- 初めて富士山に登って、すごくつかれました。

1日目は、5合目から新7合目までがんばって登りました。すごく景色がきれいでした。雲が下にあって、町などが小さく見えて、本当にきれいだなと思いました。

新7合目についてから2時間昼寝して、カレーライスを食べておいしかったです。そのあと、何時間も寝て、3時に出発しました。

すごく岩だらけで、動きにくかったけど、がんばって動きました。

日の出も見れて、きれいでした！

富士山は 一生に一度 だけでいい
富士山から 見える景色は きれいだな

鹿浜中2年

- * 練習不足で富士山に登り、途中で何度も心が折れ欠けましたが、頂上まで行けて嬉しかったです。

子どもたちも、とても頑張ったと思います。

富士山は 見るだけがいい 遠くから

富士山へ 登ればわかる 酸素かな 父

- * 念願かなって、登頂出来た事がうれしかったです！

富士山の雄大な景色も見れました。

一度経験できたことは、子どもたちの良い自信となったと思います。

富士登山 下りの体力 残しとけ 母

登山証明書

殿

あなたは海拔三七七六米の
世界一美しい富士山の頂上を
きわめました
このこと以て登頂が完了した
ことを証明いたします

富士山頂郵便局



白山岳 3756△

九合目

吉田(河口湖)ルート
下山道

須走ルート
下山道

剱ヶ峰△ 3776

浅間富士大社奥宮
富士山頂郵便局
頂上富士館

8月24日
午前9:00
24名が頂上に立!!

小山町

富士宮口頂上 3720m
御殿場口頂上

九合五勺胸突山荘
九合五勺 3590m

九合目 3460m
九合目 万年雪山荘

八合目

七合九勺

七合目

六合目

八合目池田館
衛生センター(救護所)
7月中旬~8月中旬開設

八合目 3250m

気象庁避難小屋
(一般使用不可)

御殿場ルート

大砂走り
(下山道)

七合目 3010m
元祖七合目山口山荘

七合目

静岡県
富士宮市

新七合目 2780m
新七合目 御来光山荘

宝永火口

2693
宝永山

ここが1泊

2604△
宝永山荘
雲海荘

宝永遊歩道

1日
ここで
昼食

御殿場市

富士宮口五合目 2400m

六合目 2490m

富士宮口新五合目

富士山総合指導センター
表富士宮口五合目

富士市

1:25,000

0 250m 500m

登り
下り
サブコース



富士宮ルート